

# 人文知応援フォーラム令和元年度事業報告書

(令和元年10月21日～令和2年3月31日)

## 1. 事業の概要

人文知応援フォーラムは、令和元年10月21日に開催された「設立会合」の場で、9人の賛同者により設立されました。

それに先立ち、大学共同利用機関法人人間文化研究機構の経営協議会では、機構外の外部委員を中心に「人文学の研究を一層進め、『人文知』をより広く社会に浸透させるための努力を強化すべきではないか」という声が高まっていました。

これに共感した識者が賛同者となって参集し、7月4日に「人文知応援フォーラム設立準備会」を開催し、人文知応援フォーラムのアウトラインと設立会合開催への手順を協議しました。

その結果開催された10月21日の設立会合では、9人の設立者が運営委員に就任し、代表を選任し、当面の運営方針を承認し、設立宣言を採択しました。(註1)

これを受け、12月、2月、3月と3回の運営会議を開催し、規約や事務局体制等を審議決定し、令和2年4月から活動を開始する準備を進めました。

しかし、令和2年1月に新型コロナウイルス(COVID-19)の感染者が日本でも発生した結果、国内外での活動に制約が強まり、3月の運営会議は書面審査を余儀なくされました。

以上が令和元年度の活動ですが、その後、新年度に入ってもCOVID-19の勢いは衰えず、厳しい制約下での活動を余儀なくされています。

(註1)この時採択された設立宣言は、以下の通りです。

### (参考) 設立宣言

#### 人文知応援フォーラム設立宣言

「人文知」は、文化を愛で、芸術に親しみ、人文学を身につけることを通じ、自ずから人の心の中に生まれてくるしなやかで強靱な「知の力」です。それは、人生をより豊かにし、世界に通用する人材を育てる力の源泉になると同時に、社会の姿を整え、国の立ち位置を固め、ひいては、世界を和やかに保つためにも力を発揮します。

さまざまな要素が複雑に絡み合い、社会の根底を支える価値観さえ揺るがされかねない今の世界に生きる日本では、そのような「人文知」を磨くことの意味と意義はこれまでになく高まっています。

私たちはそのことを深く心に刻み、これからの日本で文化、芸術、人文学の研究が一層進展するよう微力を尽くすとともに、文と理を超越した知の総体としての「人文知」が日本の社会の中で広く生かされるよう、「人文知応援フォーラム」を設立し、多くの人たちと連携しながら応援活動を展開します。

令和元年10月21日

人文知応援フォーラム一同

## 2. 設立の経緯

### (1) 設立準備会

日時：令和元年7月4日（木）13：00～15：00

場所：フクラシア八重洲（東京） Room 2

出席者：（運営委員予定者）

大原謙一郎	草野満代	近藤誠一
榊原定征	長谷山彰	林真理子
松元崇		

（人文機構）

平川南

議事：1. 人文知応援会議（仮称）の設立について

（10月21日開催の第1回会合に於いて設立することを決定）

### (2) 設立会合（第1回会合・記者発表会）

日時：令和元年10月21日（月）10：30～13：00

場所：学士会館 3階 301号室

出席者：（運営委員）

大原謙一郎（代表）	草野満代	近藤誠一
榊原定征	高階秀爾	林真理子
福岡伸一	松元崇	

（相談役）

加藤丈夫 高梨誠三郎

（人文機構）

平川南 佐藤信

議事：1. 人文知応援フォーラムの設立について

（設立宣言を採択）

2. 人文知応援フォーラムの運営及び今後の活動について

（原案を承認、決定）

3. プレス発表の対応について

（設立会合終了後、隣室にて記者発表会を開催）

### 3. 運営会議開催状況

#### (1) 第1回運営会議（第2回会合）

日 時：令和元年12月23日（月）13：00～15：00

場 所：自然科学研究機構 会議室

出席者：（運営委員）

大 原 謙一郎（代表） 草 野 満 代 近 藤 誠 一  
榊 原 定 征 高 階 秀 爾 福 岡 伸 一  
松 元 崇

（人文機構）

平 川 南 佐 藤 信

議 事：（以下の審議事項について、全員異議無く承認、決定）

1. 前回会合議事メモ案等について
2. 人間文化研究機構経営協議会報告について
3. 人文知応援フォーラム規約案について
4. 人文知応援大会について
5. その他

#### (2) 第2回運営会議（第3回会合）

日 時：令和2年2月18日（火）13：00～14：40

場 所：自然科学研究機構 会議室

出席者：（運営委員）

大 原 謙一郎（代表） 近 藤 誠 一 榊 原 定 征  
高 階 秀 爾 長谷山 彰 林 真理子  
松 元 崇

（人文機構）

平 川 南

議 事：（以下の審議事項について、全員異議無く承認、決定）

1. 前回会合議事メモ案等について
2. 人文知応援フォーラム規約案について
3. 次年度の事務局体制について  
（事務局所在地等）
4. 運営会議委員の追加について  
（平川機構長を選出）
5. 人文知応援フォーラムリーフレットについて  
（議事終了後、人文知応援大会について懇談）

#### (3) 第3回運営会議（書面審議）

日 時：令和2年3月24日（火）～令和2年3月31日（火）

議 事：(報告事項)

1. 人間文化研究機構人文知普及・推進チームの設置について
2. 4月以降の運営会議について  
(以下の審議事項について、全員異議無く承認、決定)
  1. 人文知応援フォーラム規約案について  
(原案通り承認)
  2. 人文知応援フォーラム運営会議委員の追加について  
(大林剛郎氏の追加を承認、決定)
  3. 人文知応援大会企画書案について  
(原案通り承認、決定)
  4. 人間文化研究機構との覚書の締結について

4. 役員(令和2年3月31日現在)

(1) 運営委員(10人)

大 原 謙一郎(代表)	草 野 満 代	近 藤 誠 一
榊 原 定 征	高 階 秀 爾	長谷山 彰
林 真理子	平 川 南	福 岡 伸 一
松 元 崇		

(2) 相談役(2名)

加 藤 丈 夫	高 梨 誠三郎
---------	---------

以 上